



9月30日(火)に、2年生を対象に、『ウェルカムベイビー』が実施されました。大森助産師さんを講師に招き、性に関する正しい知識を学んだり、自他の命の大切さや家族、自分の存在価値について考えたりしました。また、赤ちゃん触れ合い体験も実施し、命の尊さを感じたり、自分のライフプランを考えたりしました。

※このウェルカムベイビー事業は、氷見市市民部健康課・氷見市地域子育てセンターの全面協力のもと実施している活動で、毎年氷見市内の中学2年生を対象に行われています。

## <活動の様子>



『ひとつしかないいのち』  
『あなたの人生を楽しく豊かに  
できるのはあなた自身』  
あなたの人生を応援している、  
たくさんの人たちがいることを  
知ってください。



<胎児の成長過程を学ぶ様子>

こんなにも  
小さな命から  
始まったんだな。

命の誕生は、  
奇跡の連続だな。

<命の始まり(受精卵)の小ささに驚く生徒たち>



かわいいな



そ〜っと…



やさしく…



赤ちゃんの家族にインタビューを  
して、妊娠、出産、子育てに関する  
家族の想いにふれました。



性のことで悩んだときの対処  
法を教えてくださいました。

ライフプランデザインシートを使  
って、自分の将来を考えました。



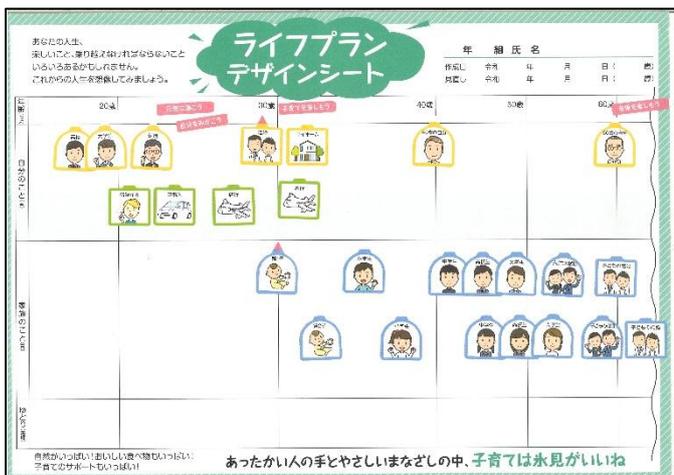
## <生徒の感想>

赤ちゃんを抱っこしてみると、思ったより重く温かくて赤ちゃんが活着ているのを実感して、さらに緊張しました。また、赤ちゃんのお母さんの話を聞いて、妊娠や子育ての大変さがよく分かりました。

僕たちが抱っこしたら泣くけど、お母さんが抱っこしたらすぐ泣き止んだので、母は偉大だと思いました。また、子育ては、トイレも食事も睡眠もすべてのお世話しないとイケないので、お金と覚悟がいると思いました。

赤ちゃんを抱っこしてみて、とてもかわいかったです。命のバトンをつなぐということはとても大事だということが分かりました。自分の命も、人の命も大切にしたいです。

命が宿るということはうれしいけれど、育てるための土台を、まずはしっかりとしないとだめだなと思いました。



<ライフプランデザインシートの例>

ライフプランについての話を聞いて、自分の人生に何があるか分からないけれど、自分が思う人生を送れるようになっていきたいと思います。

今まで自分の将来について考えたことはなかったけれど、ライフプランデザインシートのおかげで考えることができました。将来のことを考えるきっかけになってよかったです。今後、ライフプランも変わってくると思うので、しっかり考えたいです。

人生設計をしたことがなかったので、いい機会になりました。自分が今後どうしていきたいかを、もっと考えることが大切だと思いました。

ライフプランについての話を聞いて、自分の人生に何があるか分からないけれど、自分が思う人生を送れるようになっていきたいと思います。



### <市役所の方から>

「10代20代のあなたへ、性について知ってほしい13のこと」という冊子をいただきました。友達や家族に話せないときの相談窓口を教えてくださいました。



大森助産師の言葉「あなたは大切です。生まれてきたときから価値があります。思春期は成長の証です。体の変化や心の変化に対応している自分ってすごい！と思ってください。」  
体や心の変化に戸惑ったとき悩んだとき、保健室でも相談を受け付けています。お気軽にどうぞ！



### 保護者の方へ

事前学習『いのちのインタビュー』にご協力いただきまして本当にありがとうございました。